

## 問題提起

# プラスチック肥料殻流出防止対策の考察



全国川ごみネットワーク

# 実施されない対策は対策にあらず（排水溝へのネットの設置）

3年間圃場を回りましたが**ネットの設置確認は0件**



# 実施されない対策は対策にあらず（浅水代掻き）

## 作業のポイント

### 畦畔管理

- あぜが崩れていないかを確認し、必要に応じてあぜ塗りやあぜシートを設置する。

### 重要 浅水代かき

流出した被膜殻の大半がこの時期のものです。

- 入水までに田面の高低差をなくす。
- 代かきはできるだけ浅水で行う。
- 田植え前の落水は行わず、自然落水で水位を調整する。

※これらは被膜殻だけではなく、漏水や肥料成分の流出防止にも有効な取組です。



### 施肥方法・肥料の見直し

- 樹脂を使用していない肥料や流し込み液肥を導入する。
- 堆肥や緑肥などの有機質肥料を導入する。
- 土壌診断や栽培暦等に基づいた適正施肥に努める。
- 施肥量の削減につながる側条施肥技術を導入する。



樹脂を使用していない肥料

お問い合わせ先  対策動画  被覆肥料に 

2022年版岡山県対策チラシ

※このチラシは岡山県産業廃棄物処理税を活用して作成しています。



これでは肥料殻が浮いてしまいます。土への練り込みが不十分なので結果浮いて流出



圃場巡回の中で見かけた浅水代掻きの好事例  
3年間で3圃場のみ

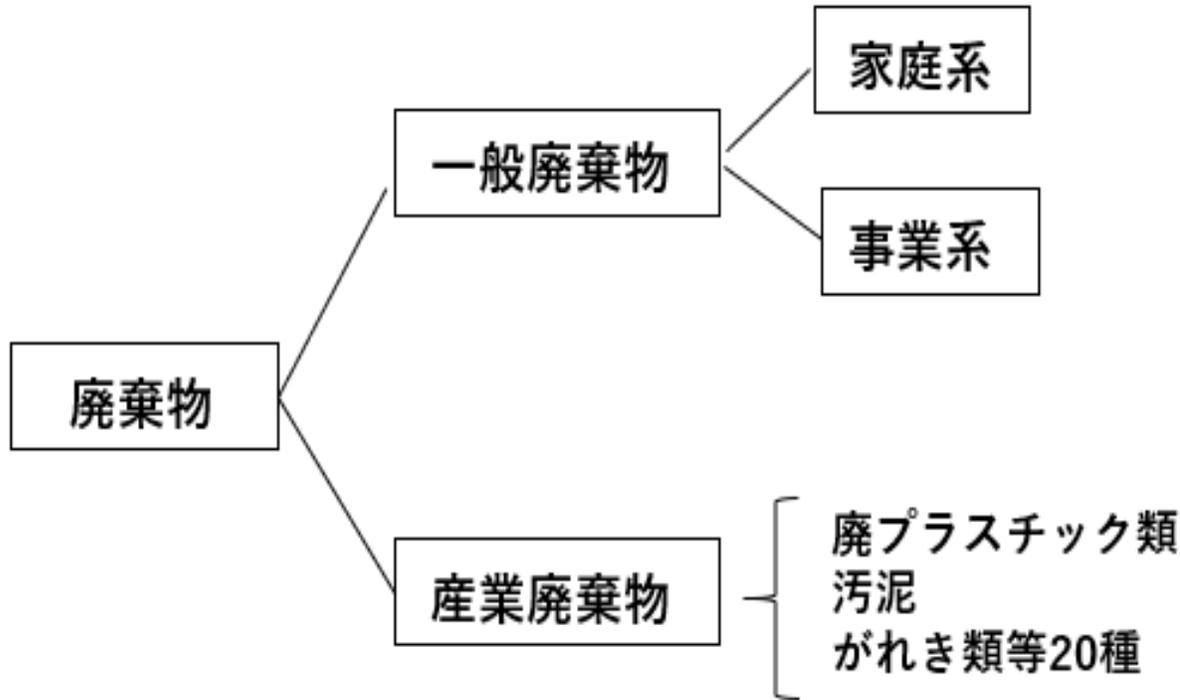


**圃場は微妙にうねっていて浅水代掻きと文字では簡単に書くことができるが、実際にやるとなるとなかなか難しい（浅水代掻き）**

# 掬った肥料殻の処理はどうなる？

## 廃棄物処理法と肥料殻

廃棄物処理法では、**事業活動で生じた廃棄物は事業者の責任で、適正に処理する必要がある**と規定しています。



農業用廃プラスチック適正処理品目に肥料殻は入っていますか？

廃棄物処理法に則ると

**圃場の中で回収した肥料殻は**

一般廃棄物 事業系ごみ

→事業主が責任をもって処理→してますか？

### 【用水路で掬った肥料殻は？】

用水路に流出して溜まっている肥料殻を

**ボランティアが掬うと（拾うと）**

漂着ゴミやポイ捨てゴミと同じ一般廃棄物

瀬戸内海環境保全特別措置法によると、除去、発生抑制は自治体の責務として必要な措置を講じなければいけない。

**では、だれが流出させたかわからない肥料殻を用水路で被覆肥料使用事業者が掬うとどうなる？**

- ・他人が流した肥料殻を掬う
- ・本人と他人が流した肥料殻を掬う
- ・本人が流した肥料殻を掬う